

議事録

会議は以下の次第で行われました。また、委員の方々のご意見等を紹介します。

- 1 開会
- 2 開会の挨拶
 - (1) 教育長
 - (2) 会長
- 3 校長挨拶
- 4 報告・協議
 - (1) 学習支援部会
 - (2) 安心・安全部会
 - (3) 学校行事部会
 - (4) 交流活動部会
- 5 その他
- 6 閉会の挨拶 副会長
- 7 閉会

校長挨拶

(一部省略)

地域の方の御協力に感謝しています。環境整備は、学校やPTAだけではできませんでした。(感染症予防のため)学芸会は案内をできず申し訳なく思っています。

今後の取組

(一部省略)

・佐々木教諭

第1回でこの1年間で取り組もうとした「グリーンウェーブとの合同環境整備」、「入谷小見守り隊」の活動は動き出しました。残るは、「入谷小唄」の実施です。来年度の運動会でのに向けて3つの練習案を考えています。

・斎藤婦人会会長

映像等使用しての方法を考えながら、可能な範囲で実施できるようにしたいです。講師の方が安心できる内容で実施するようにしていきます。

委員の方々から

・阿部会長

子供は「地域の宝」です。地域の一人の「人」として存在を認めさせていきたいです。

・山内巧委員(PTA会長)

コンビニ等が無くなり、街灯も無いため夜道の安全が気がかりです。子供たちに声掛けをお願いします。

・榎美江委員

コロナ禍にあるため行事を見られないのが残念でした。次の持久走大会などできる所で、応援していきたいです。

・山内正男委員

コロナウイルスへの配慮等を安全・安心部で取り組んでほしいです。

・山内敏裕委員

稻作体験での稻刈りが終了しました。子供たちはまじめに取り組んでいます。来年も協力します。

・菅原文雄副会長

学芸会では、子供たちは一生懸命に練習したことを演じていきました。(席の)間隔を広くすれば、もう少し観客を入れられたのではないかと思います。

・佐藤貞美委員

普段は声が小さい子供も大きな声で演じていました。多くの方に見せてあげたいです。

地域と学校の連携を深めるために



3密に気をつけランチルームで開催

10月23日(金)午後7時00分より令和2年度入谷小学校学校運営協議会が開催されました。この会議は、入谷小学校のコミュニティ・スクールが地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくためのものです。今回は、学校職員以外10名の委員の内8名が出席しました。また、主催の教育委員会からは齊藤明教育長、西條和也副参事が出席しました。教育長の挨拶では、「コロナ禍による様々な影響がある中で行事が制約されながらも活動がなされている。(中略)…さらに地域と学校との連携を深めて活動を進めてほしい。」とお話をいただきました。また、阿部國博会長からは、「環境整備の協力は地域が一体となつた活動の一つとなつた。学校を(子供たちのために)思ふ気持ちが奉仕作業の原動力となつた。」とお話をいただきました。さらに、会議は、4つの部会から現時点の取組状況と今後の取組について報告・協議がなされました。概要等については、左記の議事録を御覧ください。「入谷小唄」について来年度の運動会に向けて動き出す予定です。



作品に集中して取り組む参加者

その火事を防ぐあなたに金メダル

11月は火災予防運動月間です。南三陸消防署から入谷小学校に依頼があり、少年消防クラブの団長と副団長3人が町の防災無線広報と消防署の巡回広報アナウンスの協力をしました。10月20日(火)に役場の企画課で広報の録音を行いました。3人とも練習をして臨みましたが、「すごい、緊張した。」と口々に感想を述べていました。10月は、消防署の方に「防災教室」でゲストティーチャーをお願いしました。外部の機関と連携を深めながら防災の意識を高めています。



消防署の方と打合せ



子供たちのためにとと思う気持ちが…

自然を慈しむ

第22号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



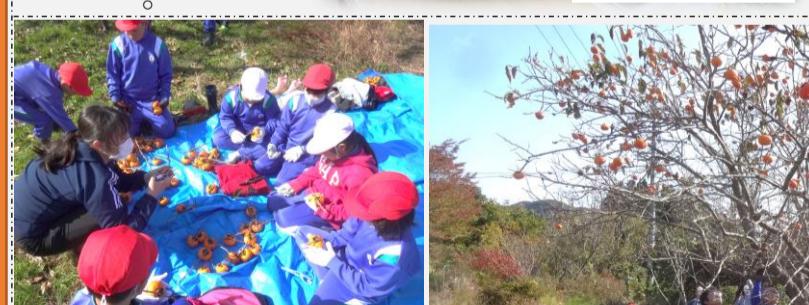
ホームページ
へのQRコード

10月30日(金)5校時に2年生の生活科で菊栽培学習のまとめとして「フラワーアレンジメント」が行われました。この活動と2年生の学年PTA行事を合わせて行うことになりました。おりお家の方も参加しての学習となりました。



西城正人さん

ゲストティーチャーで、お世話になっている水口沢地区の西城正人さんに花の飾り方の手ほどきを受け、2年生の子供たちもお家の方も自分の作品に集中して取り組んでいました。



うまくいくかな?
保存食に挑戦!

10月30日(金)2・3校時に3年生が総合的な学習の時間で保存食を作る学習に取り組みました。1学期には、「味噌作り」でしたが、今回は「干し柿作り」です。学校近くの首藤ゆり子さんにお願いをして柿の提供をしていただきました。柿の木いっぱいになった柿の実を首藤さんに枝ごと落としていただき、一つ一つ傷をつけないように丁寧に取っていました。学校に持ってきた柿は400個程にもなったそうです。11月2日(月)には、お家の方に手伝っていただき、柿剥ぎ作業をして干すことになっています。



上を見すぎて、首が痛いよう